

平成28年度救助工作車Ⅱ型の運用開始！！

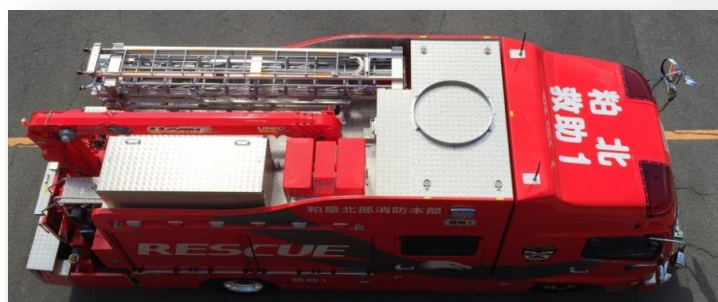
18年ぶりに当消防本部の救助工作車(レスキュー車)を更新。

平成28年12月に納車された「新型救助工作車」は、訓練期間を経て平成29年2月1日から運用を開始しました。主な諸元は以下のとおりです。



車種	日野 SDG-GX7JGAA改
総排気量	6.40 L
燃料	軽油
全長	7.99m
全幅	2.36m
全高	3.19m
定員	5人
車両総重量	11,375kg(装備品を含む)

クレーン	ユニック社 型式U304 2.93t×1.6m 4段ブーム
照明	湘南工作所社 SLD-4200UCL LED2100W×2灯 発電機10kVA
ウィンチ	ROTZLER社 トライマチック方式 フロント5t×リア10t 前後引仕様



車両デザインについて

今回、救助工作車の車両デザインの作成に伴い、有限会社デザイン・サン・アイ(福岡市中央区薬院)の専務取締役 安部浩一郎様(1※)より、当消防本部のエンブレム(2※)をモチーフに、車両の両サイドに金銀の鷹を施した独創的なデザイン圖案をご提供頂きました。ご紹介させていただきます。

2※ <http://www.khfd-119.koga.fukuoka.jp/html/shobohonbu/emblem.html>

(リンク先: 当消防本部のホームページエンブレムの紹介参照)

1※デザイン圖案の提供を頂いた安部浩一郎様

